

新田博氏の『言葉の新田：一つの文学饗宴』から

時は詩をどう変える

～無常についての考え～



リード: 遅かれ早かれ、すべての言葉は沈黙に消えませんか？

彌生: もちろん！「時の蛾」は、すべての布地を喰い尽くします。

カルロス: というより、私達は言葉を種に例えたらどうでしょう。わずかの種は発芽しても、全ての種は発芽しません。そして結局、最後は腐敗します。

カーラ: なぜ、私たちはこんな会話をしているんでしょう。

カルロス: この瞬間を大切にするための最善の方法が、この短さを認識することだからです。

- T Newfields (和訳: 吉田典子)

開始: 2010 年 東京・♪ 完成: 2016 年 東京

